

令和元年度第11回 吹田市立千里山竹園児童センター運営委員会会議録(要旨)

開催日	令和2年2月13日(木)	開催時間	午後7時30分～午後8時30分
開催場所	千里山竹園児童センター 2階 集会室		
出席者氏名	13人		
欠席者氏名	3人		
公開・非公開の別	公開		
傍聴者数	0人		
議題・案件	1、開会の挨拶 2、事業報告 3、今後の行事予定 4、その他 5、閉会の挨拶		

吹田市立千里山竹園児童センター運営委員会 令和2年2月期会議録

1、開会 会長の挨拶

2、事業報告

(1)館長より、1月の事業につき月報、その他の配布資料に従って説明、報告を行う。

配布資料…月報、統計資料、校区別来館者集計表、ボランティア実績報告、専用使用実績報告

(2)各行事について、運営委員よりの意見・感想

・こま大会(1月19日)

運営委員 ・ ボランティアとして参加し、数十年ぶりにコマを回しました。子供と一緒にコマ回しを楽しみ、大人の部で金メダルをもらいました。

運営委員 ・ 子供が思った以上に上手であった。出来ない子でもコツを掴めば直ぐに出来た。

・節分の会(2月3日)

運営委員 ・ 参加人数は少なかったんですが、子供達は楽しんでくれていたと思います。

役員が読まれた紙芝居が大迫力で、子供達が見いている様子が印象的でした。

運営委員 ・ 豆まきが無かったのはさみしく感じましたが、役員の紙芝居がとても良かったです。

参加が少なく、子供と大人のボランティアスタッフが同じ人数とは、驚きました。

- 館長
- ・ 近隣校でインフルエンザによる学級閉鎖が多かった事や新型コロナウイルスの情報より外出を控えられた為か、来館者数が減っており、節分の会への参加は少なかったのですが、その参加児童は協議会役員や運営委員の皆様が自分の為に紙芝居やクイズをしてくれたと喜んでおり、その満足度は高かったようです。ありがとうございました。

3、今後の行事予定

(1) 児童厚生員より 2月、3月の行事説明と各行事へのボランティアのお願いをする。

配布資料…センターだより(2月号・3月号)

主催事業

- ・ スポチャン大会(2月29日)
3名の管理運営協議会理事より参加・協力の申し出あり。
- ・ おたのしみ会(3月24日)
4名の運営委員、3名の管理運営協議会理事より参加・協力の申し出あり。
こども会議で、ダンスやクイズ等、子供の出し物や司会者の立候補もあり。
- ・ プラ板(3月28日)
3名の運営委員より参加・協力の申し出あり。

自主事業

- ・ 図書整理&地域懇談会(2月20日)
6名の運営委員、6名の管理運営協議会理事より参加・協力の申し出あり。
10時から11時半まで図書整理を行い、11時半から12時までは、地域懇談会を行う。
- ・ 人権研修(3月7日)
「子どもや保護者の居場所としての児童館の役割に期待すること」をテーマとし、チャイルドラインの方を講師に招いて、共に考える。
- ・ 福祉研修(3月28日)
吹田市社会福祉協議会CSWと、青少年活動サポートプラザ 子ども・若者総合相談センターの方を講師に「赤ちゃんから39歳まで、切れ目のなく続く子ども・若者支援について」を学ぶ。

4、その他

(1) 放課後の見守り事業について

- 館長
- ・ 次の議会で決れば、市内の全児童館に、小学校と同様に、1館1名の見守り従事者が配置されるようです。平日は13時半から閉館まで、長期休業中は朝から1日の見守りをさせていただけるようですが、暑くも寒くもある玄関先でどのように従事していただくか、環境を整えないといけないので、その際にはご意見よろしくお願い致します。

(2) 非常灯・誘導灯の修繕について

- 館長
- ・ 他館で停電時に非常灯がつかない事案あり、全館で施設点検がなされた際、非常灯・誘導灯の不備が確認され、年度内に修繕を行う事になりました。
当センターは非常灯5箇所、誘導灯8箇所に不備があり、17万程の修繕費が必要となります。予算計上はされていなかったのですが、非常時に関わるものの修繕は最優先とし行います。

(3) 広報紙の名称変更について

- 館長
- ・ 開館以来、当センターのセンターだよりは「とんでけ！たけとんぼ」の名称で発行していたが、この名称をこの4月から「クローバーだより」と変更することに致しました。
開館当初、地域の特色を生かすとして、竹を題材に取組むことを初期の申請書に盛り込んであった事から、広報紙の名前に竹とんぼをつけましたが、アンケート等で児童・保護者に「たけとんぼ」の名前が浸透していないことがわかり、竹とんぼを知らない児童も多いこと、逆に、「クローバーサンタ」がいるクローバーセンターの名前のほうが、よく知られている事もわかりました。
センターだよりの名前について、こども会議等で意見を求めたところ、「クローバーがこどもの選んだ名前だから、クローバーにしてほしい」「名前の募集をしても、クローバーだよりになるに決まっている」との意見があり、10年の節目、この4月から「クローバーだより」に改名する事にしました。
市内での広報紙でクローバーの名の物は、ファミリーサポートの会員配布が「クローバー」ですが、子育て支援課に「クローバーだより」に変更可能かを問い合わせると、問題なしと返答もいただきました。
センターのロゴの「クローバー」は、四枚の葉に、子供・保護者・学校・地域の四つの意味を持たせ、互いに連携して子供を見守り育てる、一緒に揃う事でみんなが幸せになるとしています。新たなセンターだより「クローバーだより」で、当センターの取組、地域ぐるみでの子育て支援を発信してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

(4) 管理運営協議会より

- 館長
- ・ 吹田市立千里山竹園児童センター管理運営協議会の総会は5月30日に開催予定です。
 - ・ センターまつりは、三地区で調整され、10月18日に開催することに決まりました。
 - ・ 児童厚生員の1名が7月より産前・産後・育児休暇を取得致します。それに伴い、管理運営協議会がアルバイトを募集されます。教員免許か幼稚園・保育士の資格のある方で子供好きの元気な方がおられましたら、ご紹介よろしくお願い致します。

5、閉会 副会長の挨拶

次回運営委員会 3月12日(木) 19:30～集会室にて